

恵庭岳

1 概況

上空からの観測では、噴気の状態に変化はありませんでした。火山活動は静穏な状態です。

2 上空からの観測結果

25 日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、山頂東側の爆裂火口内の 2ヶ所から白色の弱い噴気が認められたものの、その状況に変化はありませんでした。また、赤外熱映像装置*による観測では噴気及び地熱域に対応した高温域が認められましたが、これまでの観測結果と比べ温度分布に大きな変化はありませんでした。

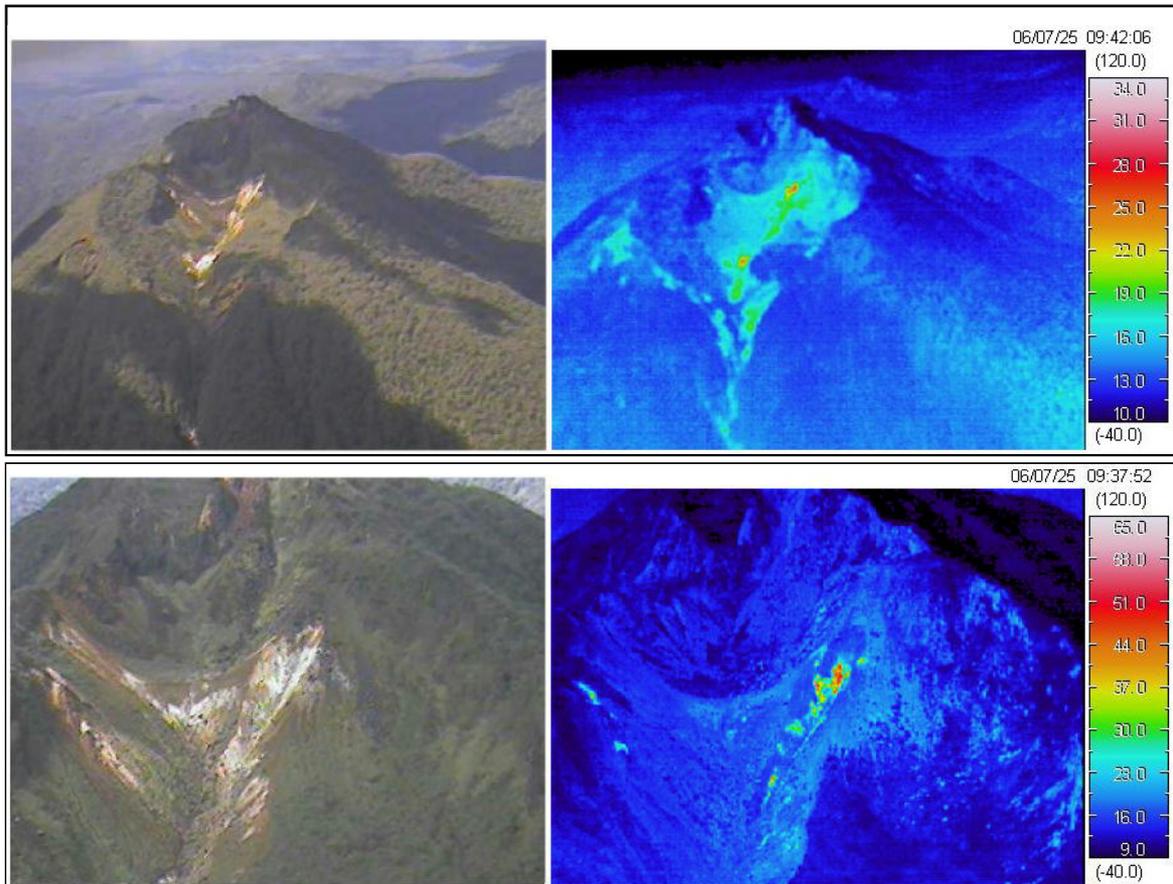
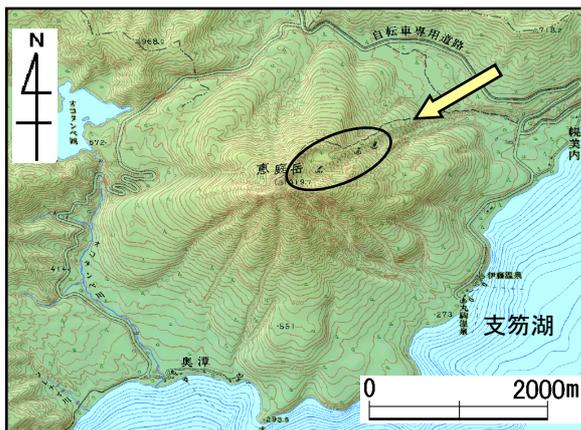


図1 恵庭岳 赤外熱映像装置による山頂爆裂火口の表面温度分布

(2006 年 7 月 25 日 北東側上空から撮影、北海道開発局の協力による)

上段: 山頂爆裂火口 下段: 同火口上部の拡大



* 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

図2 恵庭岳の地形図

黒円: 山頂爆裂火口

矢印: 撮影方向